

第22期 決算公告

平成25年2月21日

福岡市東区箱崎七丁目9番66号

コカ・コーラウエストサービス株式会社

代表取締役社長 梅崎 正浩

貸借対照表

(平成24年12月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	86,225	流動負債	371,079
現金及び預金	25,882	1年内返済予定の長期借入金	200,000
売掛金	7,634	未払金	19,232
貯蔵品	70	未払費用	3,376
未収入金	3,599	未払消費税	7,283
前払費用	4,592	未払法人税等	97,109
預け金	17,940	前受金	34,229
立替金	14,747	預り金	9,848
繰延税金資産	11,759		
固定資産	3,857,314	固定負債	828,501
有形固定資産	3,833,351	長期借入金	220,000
建物	773,331	預り保証金	187,097
建物付属設備	52,203	長期未払金	80,960
構築物	7,552	役員退職引当金	3,970
車両運搬具	528	退職給付引当金	1,729
工具器具備品	2,227	繰延税金負債	334,743
土地	2,997,509	負債合計	1,199,580
無形固定資産	852	(純資産の部)	
ソフトウェア	852	株主資本	2,743,960
投資その他の資産	23,110	資本金	100,000
投資有価証券	15,000	資本剰余金	209,857
長期前払費用	3,052	その他の資本剰余金	209,857
敷金・保証金	5,000	利益剰余金	2,434,102
その他の投資	57	利益準備金	25,000
		特別修繕積立金	440,000
		土地圧縮積立金	598,032
		別途積立金	154,000
		繰越利益剰余金	1,217,070
		純資産合計	2,743,960
資産合計	3,943,540	負債純資産合計	3,943,540

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

注記事項

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 貯蔵品

最終仕入原価法

② 有価証券

時価のあるもの

当事業年度末の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっており、主な耐用年数は次のとおりであります。

建 物	17～47 年
建物付属設備	6～19 年
構 築 物	8～20 年
車両 運搬具	4～ 6 年
工具器具備品	3～20 年

② 無形固定資産

定額法によっております。なおソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込み額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

③ 役員退職引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労規定に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 収益の計上基準

保険手数料収入

保険手数料収入は入金基準で計上しております。

(5) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 追加情報

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用

当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4月）を適用しております。

3. 当期純損益金額

当期純利益 226,286千円

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

以上